

# 【実績報告書記載例】

別記様式第2号（第8条関係）

令和7年2月5日

（宛先）新潟市長

申請者 〒 950-0000  
住所 新潟市中央区学校町通1番町602番地1  
氏名 新潟 太郎

新潟市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金

実績報告書

交付決定通知書の日付、番号を記入

令和6年6月10日付け 新環政C 第10号で交付決定を受けた標記補助金に係る補助事業が完了したので、下記のとおり実績を報告します。

補助金の種類 交付決定を受けたものすべてに✓	<input type="checkbox"/> ZEH	<input checked="" type="checkbox"/> 既存断熱改修
	<input type="checkbox"/> ZEB	<input type="checkbox"/> 地中熱利用設備
	<input type="checkbox"/> 太陽光発電設備	<input type="checkbox"/> 高効率照明機器
事業期間	令和6年10月1日から令和7年2月1日	
事業内容の変更	<input type="checkbox"/> 有（変更概要） <input checked="" type="checkbox"/> 無 変更申請した場合はこちらに✓	
補助金の交付決定額	309,000 円	
申請者 情報	電話	025-228-1000
	E-mail	xxx@yyy.zzz
	担当部署	
	担当者	※事業者の場合のみ記入
振込先 (原則申請 者と同一)	金融機関名	新潟 銀行/信用組合/信用金庫/ ( )
	支店名	本・支店
	預金種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
	口座番号	00000000
	フリガナ	ニイガタ タロウ
名義人	新潟 太郎	

添付書類

要綱別表4（実績報告添付書類）の一覧表の該当箇所には、一覧表及び必要書類を添付すること。提出された書類にて交付要件が確認できない場合、追加で書類の提出を求められます。

「共通」は全員が☑、添付必要

別表4（第8条関係）

実績報告添付書類

区分	添付書類	チェック欄
共通	支払いの証拠となる書類（領収書等）の写し	<input checked="" type="checkbox"/>
	契約書等の写し	<input checked="" type="checkbox"/>
	通帳の写し（実績報告書に記載した金融機関名、口座番号、名義人等が確認できるもの）	<input checked="" type="checkbox"/>
	新品であることを証明する書類 （出荷証明書や納品書、保証書の写し等）	<input checked="" type="checkbox"/>
	法人 売買、請負その他の契約をする場合、競争入札を行ったことが分かる書類（入札見積書の写し及びび公告、落札結果など） ※申請時未提出の場合	<input type="checkbox"/>
	（工事費等に変更があった場合） 補助対象経費の費用が分かる内訳書等の写し 法人にあっては、消費税相当額を含まないことが分かるもの	<input type="checkbox"/>
ZEB	工事前後の写真 ・複数の同一設備については、代表となるもの。 ・銘板を撮影すること（現地での材料検収の写真でもよい） ・断熱材は壁や天井仕上げ前の状況も必要 ・新築の場合も着手前が必要	<input type="checkbox"/>
	外皮性能基準に適合していることが分かる書類	<input type="checkbox"/>
	導入した機器が分かる一覧表および導入した省エネ型の第一種換気設備が分かる書類	<input type="checkbox"/>
	BEMS等のエネルギー計測点等の一覧表	<input type="checkbox"/>
	BELS評価において、設計一次エネルギー消費量が交付要件を満たすことが分かる書類（※交付申請時に提出済の場合で、変更なき場合は除く）	<input type="checkbox"/>
	BELS評価書の写し（※交付申請時に提出済の場合を除く）	<input type="checkbox"/>
	（新築の場合）建物を所有することが分かる書類（登記簿謄本等。申請月の3か月前以降に発行されたもの）	<input type="checkbox"/> ※
太陽光発電設備 （地域共生・地域裨益型）	事業結果報告書 なお、報告書には以下の項目を含めること ・各種法律を満たしていることの確認書 ・地域住民と実施した協定の写しや協議の内容がわかるもの ・防災、環境保全、景観保全に配慮した内容がわかるもの ・設備の維持管理計画及び保守点検の契約内容がわかるもの ・解体・撤去に要する経費の算定及びその費用確保の計画	<input type="checkbox"/>
	工事前後の写真 （パネル等複数同一設備は、全景および代表となるもの。銘板含む）	<input type="checkbox"/>
	需給契約確認書等で「逆潮流なし」等が分かる書類 ※自家消費されない電気を農林水産関連施設に送電する場合は除く。	<input type="checkbox"/>

	自家消費されない電気を農林水産関連施設で消費することが分かる契約書等	<input type="checkbox"/>
	地域共生・地域裨益に資する取組がわかる資料 (事業結果報告書に含めてもよい)	<input type="checkbox"/>
	(当該設備について該当の加入がある場合) 災害等による撤去・処分に備えた保険などの証書の写し	<input type="checkbox"/>
	(PPA・リース事業の場合) 法定耐用年数満了まで継続的に使用することが分かる契約書など	<input type="checkbox"/>
太陽光発電設備 (自家消費型)	工事前後の写真(銘板含む) ・20kW以上の太陽光であって、容易に人が触れる恐れがある場合、発電設備を柵等であら囲んだことが分かる写真と、そこに補助事業や連絡先を記載した標識の設置状況がわかる写真を含むこと	<input type="checkbox"/>
	需給契約確認書等で「逆流なし」等が分かる書類	<input type="checkbox"/>
	解体・撤去に要する経費の算定及びその費用確保の計画書 (当該設備について該当の加入がある場合)	<input type="checkbox"/>
	災害等による撤去・処分に備えた保険などの証書の写し (PPA・リースの場合) 法定耐用年数期間満了以上継続的に使用することが分かる契約書の写し等	<input type="checkbox"/>
地中熱利用設備	工事前後の写真(銘板含む)	<input type="checkbox"/>
高効率照明機器	工事前後の写真。調光制御システムの写真も含む。 (複数の同一設備については、代表となるもの。銘板含む)	<input type="checkbox"/>
ZEH	工事前後の写真(複数の同一設備については、代表となるもの) ※新築戸建建売住宅のみ、着手前写真に限り省略可 ・断熱材は天井や壁仕上げ前の写真を追加すること。	<input type="checkbox"/>
	導入した補助対象設備一覧表	<input type="checkbox"/>
	HEMSが仕様を満たしている根拠となる書類および測定データ	<input type="checkbox"/>
	住民票の写し(入居後かつ報告月の1か月前以降に発行されたもの)	<input type="checkbox"/>
	登記事項証明書等の写し(所有後かつ報告月の1か月前以降に発行されたもの)	<input type="checkbox"/>
既存住宅 断熱改修	導入した補助対象設備一覧表	<input checked="" type="checkbox"/>
	工事前、工事中、工事後の写真(複数の同一設備については、代表となるもの) ・断熱材は天井や壁仕上げ前の写真を追加すること。	<input checked="" type="checkbox"/>
	改修後に居住した場合、入居後の住民票の写し	<input type="checkbox"/>
	改修後に住居を所有した場合、所有後の登記事項証明書等の写し	<input type="checkbox"/>
その他	市長が必要と認める書類	<input type="checkbox"/>

実績報告添付書類(複数年度にわたる事業であって、途中年度末に提出するもの)

区分	添付書類	<input type="checkbox"/>
共通	進捗状況報告書	<input type="checkbox"/>
	契約書などの写し	<input type="checkbox"/>

	補助対象設備の年度末時点での工事状況写真	<input type="checkbox"/>
その他	市長が必要と認める書類	<input type="checkbox"/>

## 【領収書記載例】

発行日が記載され、交付決定日以降であること

宛先が申請者であること

収入印紙と消印があること  
(※電子化したものの写しを提出の場合は不要)

令和7年2月1日

領収書

収入印紙 印

新潟 太郎 様

契約額と一致すること

¥ 2,200,000 (うち消費税 200,000円)

新潟太郎様邸断熱改修工事費用として上記正に領収しました。

Z E H 工務店  
住所 中央区△△町1-2-3  
TEL 000-0000-0000 印

工事内容を記載するか、工事内容がわかる内訳書を添付すること

発行者の押印があること

発行者が市内の住所であることがわかること  
(発行する本社が市外などの場合、  
写しの余白に市内店舗の住所等を記載すること)

## 【通帳の写しの例】

新潟銀行

新潟 太郎 様

氏名とフリガナがわかる箇所をコピー等すること

ニイガタ タロウ  
新潟 太郎 様

店番号 000  
口座番号 0000000  
普通口座

口座番号  
口座種別が分かる箇所を  
コピーすること

新潟 銀行  
本店

金融機関名、支店名がわかる箇所をコピー等すること

# 【契約書の写しの例】

**工事請負契約書**

印紙と押印があること

注文者	新潟 太郎	注文主や発注者が申請者であること
受注者	Z E H工務店	
1. 工事名	新潟太郎様邸 断熱改修工事	工事名や工事場所など、工事内容がわかること
2. 工事概要	断熱改修 (居室ほか)	
3. 工事場所	新潟市中央区学校町通1-602-1	
4. 工期	着手 令和6年10月1日 完成 令和6年1月28日 引渡 令和6年2月1日	
5. 請負金額	金 2,200,000 円也 (税込)	契約額が領収書などと整合すること
6. 支払方法	工事着手金 0 円 完成時引渡 2,200,000 円	

印紙貼付欄  
印

本契約の証として本契約書を2通作成し、注文者および受注者が記名押印の上、各自1通を保管する。

令和6年9月25日 ← 契約日が交付決定日以降であること

注文者	(住所) 新潟市中央区学校町通1-602-1	印
	(氏名) 新潟 太郎	
受注者	(住所) 中央区△△町1-2-3	印
	(会社名) Z E H工務店	
	代表取締役 Z E H 太郎	

## 【保証書の例】

品番、数量の掲載があり、申請書と一致すること

### 保証書

No 0000000

品名	品番	数量	製造番号
●●ドア 玄関断熱シリーズ	D-010	1	1234567

お客様	お客様名	新潟 太郎 さま
	ご住所	新潟市中央区学校町通1-602-1
販売店	会社名	Z E H工務店
	ご住所	新潟市中央区△△町1-2-3
保証期間	令和7年1月1日から1年間	

本書は上記製品について保証期間中の修理をお約束するものです。

新品であることがわかること

●●ドア製造株式会社  
住所：○県○市●●町  
電話：000-0000-0000

# 【出荷証明書の例】

番号 1000000

## 出荷証明書

Z E H工務店 御中

発行者（メーカー等）が分かること

●●メーカー  
新潟県新潟市●町  
025-000-0000

工事名称や物件名称の記載があり、申請者の名前や住所などと一致すること

工事名称 新潟太郎様邸断熱改修工事

発注者 Z E H工務店

下記の通り出荷したことを証明します。

品番、数量の掲載があり、申請書と一致すること  
(㎡等、個数でない場合は申請数量以上であることが  
わかること)

品種	品名	数量	出荷年月日
天井断熱材	DN-001 T50	40㎡	R6.11.1
天井断熱材	DN-001 T25	40㎡	R6.11.1
壁断熱材	断熱ボードC	60㎡	R6.11.1
二層窓ガラス（大）	●●W	2	R6.11.15
二層窓ガラス	●●W-2	2	R6.11.15
(以下余白)			

補助対象設備すべての記載がわかること  
(メーカーが違う場合は複数の保証書、出荷証明書に分かれていても良い)

新品であることがわかること

## 【導入設備一覧表の記載例】

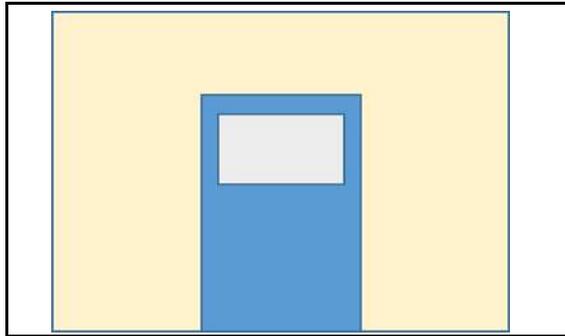
導入設備一覧表

室名	部位	使用機器	備考
1 F 居室	天井	DN-001 T50、DN-001 T25	
	壁	断熱ボード C	
1 F 台所	天井	DN-001 T50、DN-001 T25	
	壁	断熱ボード C	
	窓ガラス	●●W	2枚
1 F 玄関	ドア	D-010	1組
2 F 寝室 1、寝室 2	天井	DN-001 T50、DN-001 T25	
	壁	断熱ボード C	
	窓ガラス	●●W 2	2枚

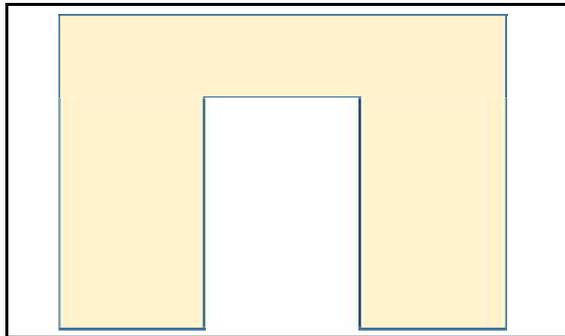
導入した設備が申請書や出荷証明書・保証書等と一致すること

同じアングルで改修前、工事中、工事後を撮影すること

## ドア

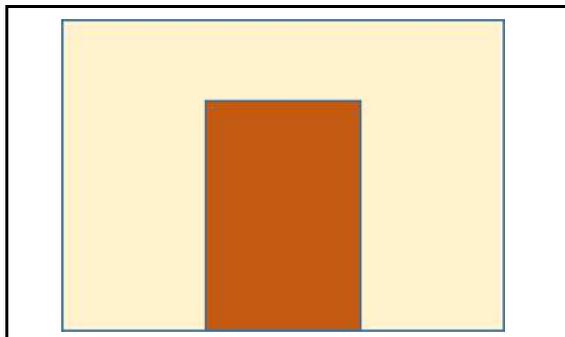


改修前



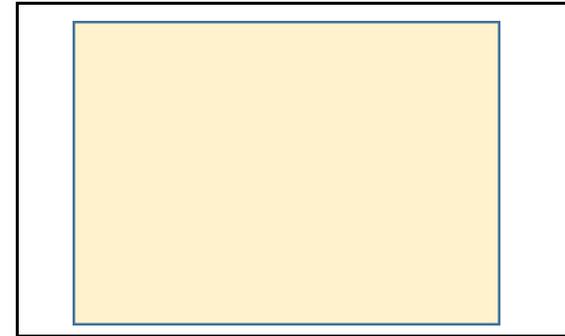
工事中

撤去状況

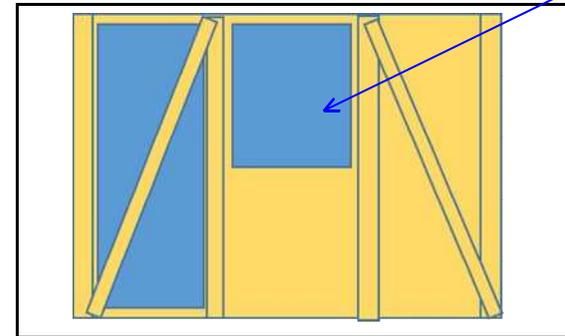


工事後

## 壁（1階居室）



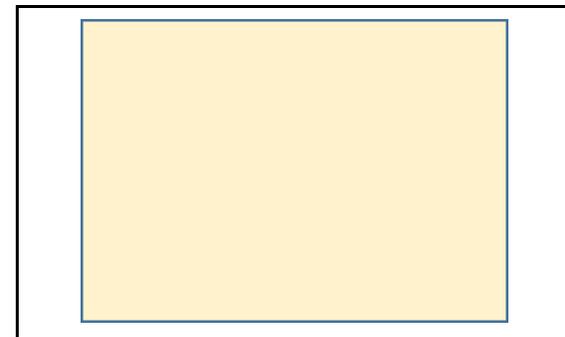
改修前



工事中

断熱材  
施工状況

工事後隠れる断熱材などを  
工事中写真で撮影すること



工事後

復旧後

複数の同一設備は、代表となるものを提出すること。

（例①：窓をA社製5枚、B社製3枚、合計8枚交換した場合、1階のA社製窓で写真1枚、2階のB社製の窓で写真1枚、など）

（例②：1階居室の壁4面と2階寝室Aと寝室Bの壁4面をそれぞれ断熱改修して、写真は1階居室の1面と2階寝室Aを提出、など）